

2016 年 7 月 15 日 JR東日本秋田支社

「五能線全線開通80周年記念式典」を開催します

7月30日に五能線が全線開通80周年を迎えます。これを記念して、JR東日本秋田支社では、沿線自治体と組織する五能線沿線連絡協議会と連携して、五能線全通記念碑の前で「五能線全線開通80周年記念式典」を開催いたします。式典では、開業80年を記念するくす玉の開披や、五能線の主な駅に設置した五能線観光案内版を一堂に披露する除幕式などを行います。

また、当日は80周年を記念して、深浦駅では「五能線全線開通80周年記念号」の出発式、五所川原駅や 鰺ケ沢駅・木造駅ではリゾートしらかみのお見送りなどを行います。

1 開催日 2016年7月30日(土)

2 時間 13 時から 14 時まで

(70 周年記念式典の様子)

- (1) 自治体関係 五能線沿線連絡協議会会員(五所川原市、能代市、深浦町、つがる市、 鰺ヶ沢町、藤崎町、板柳町、鶴田町、八峰町)、青森県、秋田県 及び弘前市の代表者
- (2) 地元関係者 艫作地区自治会長、地元小学校の生徒代表 (予定)
- (3) JR関係者 秋田支社長、運輸部長、営業部長、弘前駅長、東能代駅長、五所川原駅長、 能代駅長、東能代運輸区長、弘前運輸区長
- 4 会場(場所) 「五能線全通記念碑」前(青森県西津軽郡深浦町艫作地内)
- 5 記念イベント

出席予定者

- (1) くす玉開披
- (2) 「五能線観光案内版」除幕式 五能線のリゾートしらかみ停車駅に完成した五能線観光案内版を一堂に披露します
- (3) タイムカプセル発掘 10年前の全通70周年記念式典で地元の小学生(当時4年生)が埋設したタイムカプセル を掘り起こします
- (4) タイムカプセル埋設 地元の小学生(4 年生)に「10 年後の自分へ」をテーマにした記念品を封入したタイムカ プセルを埋設します
- (5) 記念列車お見送り 五能線全通 80 周年を記念して運転される「五能線全線開通 80 周年記念号」を式典参加者 の皆さんでお見送りをします
- (6) 記念撮影

6 その他 各区間の開業状況は下図のとおりです 1934 (昭和 9) 12.13 深浦-大戸瀬間開通 1925 (大正 14) 5.15 鰺ケ沢-陸奥森田間開通 1936(昭和 11)7.30 陸奥岩崎一深浦間開通 1931 (昭和 6) 10.20 大戸瀬―北金ヶ沢間開通 五能線全通 1932 (昭和 7) 10.14 大間越-陸奥岩崎間開通 1930 (昭和 5) 12.26 岩館-大間越間開通 1924 (大正 13) 10.21 陸奥森田-五所川原間開通 1926 (大正 15) 11.24 椿 (現八森駅) -岩館間開通 1918 (大正 7) 9.25 五所川原-川部間開通 1926 (大正 15) 4.26 能代-椿 (現八森駅) 間開通 1908 (明治 41) 7.1 能代駅 (現東能代駅) -能代荷扱所 (現能代駅) 間開通